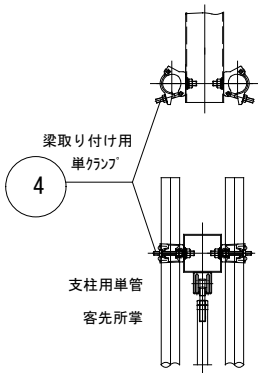
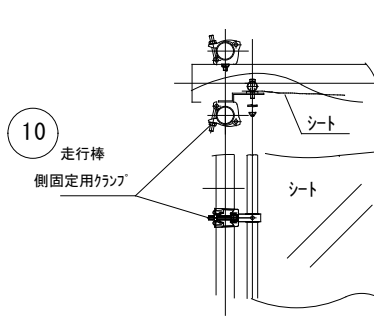




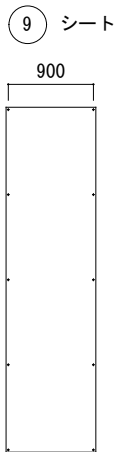
Ⓐ 梁、支柱用単管
取り付け要領図



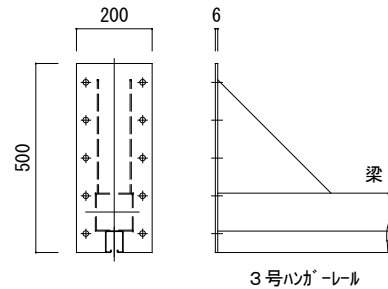
Ⓑ 走行棒端部
取り付け要領図



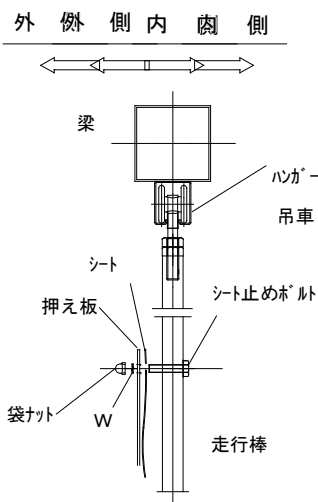
1 : 8 0



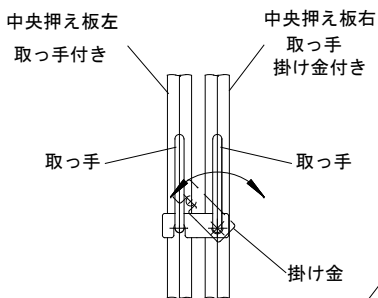
梁中央ジョイント部



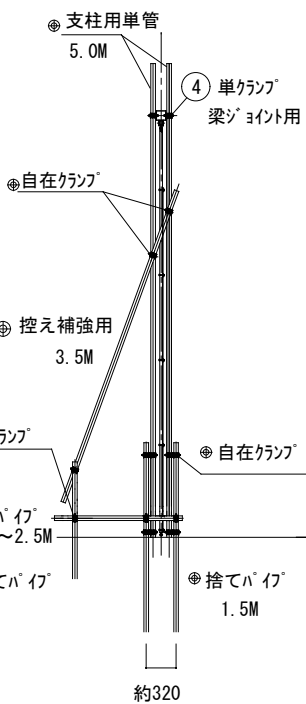
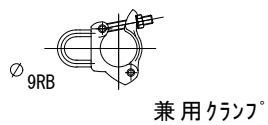
走行棒、吊車 関連図



走行棒中央部

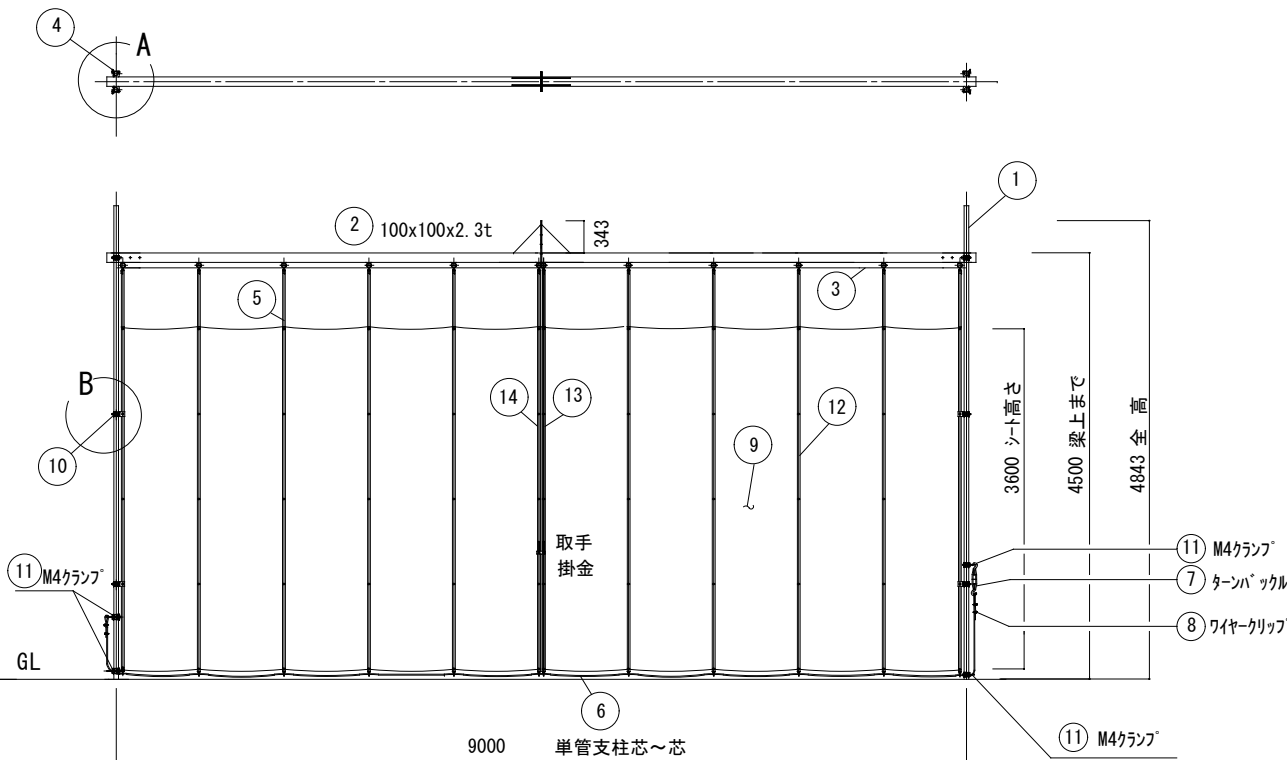


ワイヤーカイト 用
M4クランプ



側面及び
単管補強図

平面図



正面図

シートゲート
SG-90型主仕様表

間 口	柱 内 内	mm
	柱（基礎）芯芯	9000
	開放時有効寸法	約 8100
高 さ	全 高 さ	4843
	梁 上	4500
	ハンガーレール下	4343
シ ー ト	高 さ	3600
	巾	900
	厚 み	0.3
	材質、分類	ターボリン 防炎2類
	色 調	ホワイト

部 品 、 部 材 表

1	柱 単管 客先所掌	8	ターンバックル
2, 3	梁 □ 100x100x2.3t 又は □ 75x75x2.3t ハンガーレール3号付	9	シート
		10	側クランプ
		11	M4クランプ
4	梁、単管ジョイントクランプ	12	シート押え板 中 間
5	走 行 棒 共 通	13	シート押え板 中央右
6	ワイヤー	14	シート押え板 中央左
7	ワイヤークリップ		

補強用控えは参考図です。
客先殿にて有効な補強を行ってください。

⊕ 印部材、部品は客先殿にてご用意下さい。

ゲート設置、及び取扱注意事項

- 高さは梁上4500mmにて設置して下さい。
シート下よりGLの隙間は50mmの設計値となっています。
GLのレベルが不均一の場合は、一番高いところを基準としてください。
- 支柱用単管は強固に設置し、建て方完了後はなるべく周囲の強固なものへ繋ぎ、控えをとってください。
- 強風、暴風時にはシート部を開放し、ワイヤー、単管等にて控えをとる等倒壊防止に必要な措置を講じてください。

NO.	NOMENCLATURE		MATERIAL	Q' TY 1SET	REMARKS
WEIGHT:		USER			
3RD. ANGLE PROJECTION					
SCALE: 1/80		PURCHASER			
DATE:					
APPROVED:		TITLE	シートゲート SG-90型 全体図		
CHECKED:					
DESIGNED:		TIPE			
DRAWN:		DWG. NO.	SG-90-00		
 ENGINEERING CO., LTD. TOKYO JAPAN					